

**桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する地域住民説明会
(境野中学校区) の概要について**

○日 時 令和5年8月24日(木) 午後3時～午後3時56分

○場 所 境野公民館 講堂

○参加者 【地域住民】 13名 【報道機関】 なし

○質疑応答

・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
地域住民	<p>松宮町会長です。今、お話を頂戴したわけですが、大変盛り沢山で、どうしても初めて目にするものがかなり多いんですよ。だから、我々も説明を聞いてどこまで理解できたかなというのは、私が特に理解が薄いのかもしれませんけれども、全部を短時間で理解することはなかなか大変だなという感じを受けました。</p> <p>ただ、説明していただいた中身については、こういう状況であるということをお大変良く理解できたと思います。大変な状況なのだなと分かりましたし、境野に住んでいて、境野の小学校、中学校の状況も良く分かりました。もちろん、その前からうわさ等で、児童数が減っているということは分かっていますけれども、実際数字でこう見せられますと、ぐうの音も出ないですよ。大変なことなのだなということが分かりました。</p> <p>そこで、まず1点は、保護者の皆様方への説明はもう全部済んだのでしょうか。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>保護者説明会については、桐生市内で10の中学校区がありますが、全ての中学校区で実施させていただきました。</p>
地域住民	<p>今日はここに来ている皆様方は保護者の方がいないと思うんですよ。直接、自分のお子さんが小学校、中学校に通っている現役の保護者の方々は、こういう話を聞いて、そこで色々なご意見等が出たと思います。「これが分からない」とか、「これはこういうことですか」とか意見があったと思いますが、その中で多かった話をいくつかありましたら、是非、具体例として教えていただきたいということが1点です。</p> <p>もう1点は、文科省の方で学校基本調査を5月1日現在で行っているかと思っています。例えば、年間で全国では、小学生ではこのくらい的人数が減って、中学生ではこのくらい的人数が減って、群馬県では、小学生がこのくらい減って、中学生がこのくらい減ってという数字が出ていると思うのですけれども、単年度で1年、1年で調査を実施していますよね。今日の話は、遡って平成24年の時の数字との比較ということが多かったのですが、単年度の数字で、この1年間で桐生市の小学生がどのくらい減ったのだろうか、中学生はどのくらい減ったのだろうかという数字は、もう既に教育委員会の中で確認済かとは思いますが、その減少率を見た場合に、桐生市は特別に大きいのか、どこも大体こんなくらいなのか、日本全国はこういう状況なのかということについても、話の中に加えてもらってもっと分かりや</p>

発言者	発言内容
	<p>すいかなという気がしましたので、もしよろしかったらそういう実数を入れてもらって、桐生市の状況はこうですよ、群馬県の状況はこうですよ、全国ではこうなんですよということを、5月1日現在の数字で、単年度で、去年と比較してこうなっていますというように、直近の数字を出してもらったらもっと分かりやすいかなという感じがしましたので、ご参考にしていただけるようでしたら、この後の説明会の時に使ってもらったら、よろしいかなと思いますので、もしよろしければ考えてみてください。</p> <p>まず、保護者の方からどんなお話が出ているのか興味がありますので、教えていただければと思います。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>一番多かったご質問は、「検討委員会を設置してから、仮に学校統合となる場合には、どのくらいの期間を要するのか」というものでした。それに対しましては、桐生市でも過去に小学校、中学校の統合がありましたが、検討委員会が設置されてから統合までは、概ね3年から6年くらいは要していたという説明をさせていただきました。</p> <p>また、学校統合があった場合には、通学範囲が広がると通学時間が長くなる、通学距離も長くなるといったことがありますので、「通学環境について安全を確保してほしい、公共交通機関の活用やスクールバスの導入など通学手段を確保してほしい」といった要望等がございました。それに対しましては、これからの具体的な枠組み等が決まった上で、検討されることではありますが、まずは、子供たちの通学上の安全の確保、子供たちそして保護者の皆様の負担を考えまして、通学手段を含め、検討させていただきたいというご説明をさせていただきました。</p> <p>他には、検討組織の設置時期や設置方法などについてのご質問が多かったという状況です。</p>
<p>地域住民</p>	<p>関根町会の町会長です。先ほど今この資料を見させていただいて、児童生徒数が減ったことにより、統合を前提として、説明していただいておりますが、先ほどの質問と回答の中で、通学環境の安全確保とか通学時間という話がありましたが、望ましい通学時間の部分で、30分と書かれています。統合される場合に、子供が実際に歩いて行くとなると、1時間はかかるのではないかと思います。全ての子供をスクールバスで乗せていくということは難しいのかなと思います。色々と検討していただけるものと思いますが、歩いていく場合に、子供の安全の確認という面が非常に難しいところかなと思います。境野地区から清流中又は中央中への通学は、5、6キロはかかると思いますので、かなりの通学時間を要します。また、中学生は部活もありますので、疲れて遅く帰ってくるということになると思います。通学環境の安全確保について、具体的に何かありましたら教えてください。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>おっしゃるとおり、通学距離が長くなりますと、例えば、小学生の通学はほとんど徒歩だと思いますが、今まで15分、20分歩いて通学していた方が、30分を超えるケースも出てくるかだと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>地理的な条件はその学校ごとに異なりますので、その学校区において、通学路の状況も含めて、どのような手段が適切なのかということ进行调查しなければなりませんし、歩道の状況も点検し、安全を確保していく必要があります。</p> <p>枠組みが決まりましたら、統合準備委員会というものを設置することになるかと思っておりますので、その中で、30分以内で通学できるよう検討してまいりたいと考えております。</p> <p>現段階では、具体的に申し上げることはできませんが、枠組みが決まった段階で、十分調査を行い、検討させていただきたいと思っております。</p>
地域住民	<p>仲通り町会の町会長です。あくまでも参考意見ですが、仮に、境野中と広沢中は合併になるということであると、渡良瀬川がありますので、渡良瀬川に歩道又は自転車の通行路みたいものを架けるかどうかということも重要な問題になるかなと思っております。</p> <p>間ノ島団地には、広沢小に通う子供が大変多いということで、バイパスを通っていかなければ小学校に行けないため、とても危ないという声を聞きます。そういうことをよく考えていただいて、枠組みを検討してもらえればいいかなと思っております。これは参考までの意見です。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>枠組みが決まった段階で、各地域により地理的な条件も異なってくるかと思っております。</p> <p>枠組みが決定し、次の段階に進んだ時には、子供たちの安全確保が最優先でありますので、その点を留意しながら、今、ご指摘もあつた点も含め、協議を進めさせていただきたいと思っております。</p>
地域住民	<p>通り町会の町会長です。黒保根地区には小中一貫校があり、随分評判が良いという話も、他の地区からも通っているよという話も聞いているのですが、小中一貫校の成功例として考えるのか。そこら辺の評価というものはどういうものなのか。</p> <p>仮に、境野小学校と境野中学校を小中一貫校としたときに、施設が共通になると関係する人員が少なくなるとか、人員や勤務体制も含めてですが、小中一貫校にすることにより、課題を吸収するという考え方はあるのでしょうか。</p>
事務局 (学校教育課長)	<p>黒保根学園につきましては、昨年度、小中一貫校ということで義務教育学校としてスタートいたしました。黒保根学園の成果等につきましては、現在洗い出しているところです。</p> <p>1年生から9年生までいますので、子供たちの年齢の幅は非常に大きくなっており、子供たち同士で関わるという非常に良いメリットもあります。一方で、児童生徒数は非常に少ないため、単学級や複式学級の学級編制ということになりますので、教科等の専門の先生等を確保することが難しいことを踏まえ、もう少し黒保根学園の状況等もしっかりと検証した上で、小中一貫校の良さや課題といった部分をお示ししていく必要があるものと考えております。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>まだ、スタートして1年半であり、ただいま検証している状況ですので、またご説明ができればと考えております。</p>
<p>地域住民</p>	<p>やはり学校の統合が基本的に一番先に出てくるのであって、境野地区だけで小中一貫校にすることによって、現状を維持するということは難しいという感じなのですかね。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>その点につきましては、検討委員会でしっかりと検討した上で進めていくことが大事であると思います。メリット、デメリットはありますので、統合した方が良いのか、また、どんな考え方が良いのかということは、しっかりと検証した結果を基に、検討していただくことになるかと思ひます。</p>